

研究機関：広島大学

研究課題名	肺癌および原発不明癌患者に対するがんゲノム医療についての観察研究
研究責任者名	広島大学大学 がん化学療法科 教授 杉山 一彦
研究期間	2022年1月13日(倫理委員会承認後)～2025年3月31日
対象者	2019年6月から2024年3月の間に、広島大学病院でがんゲノム医療を受けられた肺癌および原発不明癌患者さん。
意義・目的	2019年6月よりがん遺伝子パネル検査を用いたがんゲノム医療が保険承認されました。当院もがんゲノム医療拠点病院としてがんゲノム医療に積極的にかかわっています。実際にごがんゲノム医療を受けた肺癌患者さんや原発不明癌患者さんがどのような治療・臨床試験を推奨されたか、実際に参加できたかどうかを調査することで、がんゲノム医療の問題点や課題を明確にし、より適切な対象患者さんの抽出や適切なタイミングでの検査提出を行えるようにすることを目的として、この研究を計画しました。
方法	本研究は、診療録（カルテ）やエキスパートパネルの情報を調査して行います。 使用する内容は身長、体重、性別、血液検査、病名、治療内容、副作用、パネル検査の種類、同定された病的変異、推奨された臨床試験などです。（個人を特定可能な情報は解析に用いません）
共同研究機関	ありません。
試料・情報の管理責任者	広島大学病院 がん化学療法科 教授 杉山 一彦

個人情報の保護について

調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。

研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。

問合せ・苦情等の窓口

〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3

T e l : 082-257-5981

広島大学病院 がん化学療法科 教授 杉山 一彦（研究責任者）

広島大学病院 がん化学療法科 助教 難波 将史（研究担当者）